

メッセージアウトライン

週課	第三年 第三課 第二週
単元	サムエル記・1
テーマ	召された者の生き方
タイトル	はじめの王サウル
テキスト	第一サムエル8－10章
参照箇所	
暗唱聖句	エペソ4:1 「召された・・・ふさわしく歩みなさい」 or 第一サムエル10:9「神はサウルの・・・新しくされた」

導入	みんなのよく知っているダビデはイスラエルの王様でした。でも実は2代目の王様です。今日は、イスラエルの初めの王様のお話です。
I	<p>人々は王が欲しいと言いました(8章)</p> <p>A. イスラエルの人々はサムエルに王を立てて欲しいと求めました</p> <p>B. サムエルは神さまに祈りました</p> <p>C. 神さまは、「彼らの言うとおりに、ひとりの王を立てよ」と言われました</p>
II	<p>神さまはサウルを王に選びました(9章)</p> <p>A. サウルはいなくなったロバをさがしていました</p> <p>B. サウルはサムエルに助けを求めることにしました</p> <p>C. 神さまはサムエルに、王になるのはサウルだと教えられました</p>
III	<p>サウルはイスラエルの王になりました(10章)</p> <p>A. サムエルは、サウルの頭に油を注ぎました</p> <p>B. 神さまは、サウルの心を変えて新しくされました</p> <p>C. サウルはイスラエルの初めての王になりました</p>
結論	神さまは、サウルをイスラエルの初めの王にしました
適用	<p>サウル「最も小さな身分で、王様にふさわしい力はない」と思っていました。しかしサウルは、神さまに召され、心を変えて新しくされ、王になりました。イエスさまに救われたみなさんも同じです。普通の小学生ですが、神さまに特別に導かれ、新しくされたのです！そのように神さまの働きに召されたみなさんは、どのように生きるべきでしょうか？それは、イエスさまに心の王さまになっていたかどうかです。イスラエルの民は、神さまより、王を求めました。サウルはその後、神さまのことばに従わず、自己中心になっていきました。それで王の座から退けられてしまいます。みなさんは、心と生活の中心に神さまを王として迎え、従っていきましょう。</p> <p>①ふさわしくない罪人を救ってくださった神様の愛にいつも感謝の心を忘れないようにしましょう。自分の力ではなく、神様が選んでくださったことに感謝しましょう。</p> <p>②いつも心の王さまであるイエスさまのみことばに従いましょう。</p>
備考	

